

スゴイぞ!!



特集 **新しくなった**

目黒清掃工場

区内でもひときわ高くそびえ立つ煙突が目印の、目黒清掃工場。約6年前から始まった建て替え工事が、今年3月に完了。壁面・屋上の緑化、建物のデザインや高さで圧迫感を軽減するなど、周辺環境に配慮し、生まれ変わりました。最新技術を導入した目黒清掃工場を、区のごみ減量キャラクター、ゴミラスが潜入調査します。

目黒清掃工場
 東京都二十三区清掃一部事務組合目黒清掃工場
 ☎5708-5314、📠5708-5319



目黒清掃工場はこんなところ

工場の広さは(緩衝緑地を含む)
サッカーコート約4面分 (約29,000㎡)



煙突の高さは
東京タワーの展望台と同じ (150m)



ごみをためる場所(ごみバンカ)の容量は
25mプール約27杯分 (約12,000㎡)



焼却炉の休みは
1年間で約2週間 (点検・修理・清掃のため)



働いている人数は
約60人 (うち24人は交代制で24時間監視)



発電量は(焼却時の排熱を利用して発電)
約5万世帯分 (最大21,500kW)



教えて! 目黒清掃工場



清掃工場の疑問を聞いてみた!

Q たくさんのごみが運ばれているのに、臭くないし、すごく静かだよ! なんて?

ごみの臭いが外に漏れないように、出入り口に高速シャッターやエアカーテン(*)などを設置し、ごみバンカの空気は焼却炉に送って臭気成分も焼やしています。また、防音壁や工場棟の地下化のほか、トンネル状にした工場内をごみ収集車が走るようにすることで、走行音と臭気の抑制を図っています。
 ※空気の幕をつくって内外を遮断する装置

ごみ収集車が
 横内道路のトンネルに
 どんどん入っていくよ



Q クレーンがつかんだごみを、すぐに落としている! 壊れているの?

ごみは燃えにくいものと燃えやすいものが混ざっています。クレーンでかき混ぜることで均一化し、効率よく焼却できるようにしています。



生ごみのなんと8割が水分なんだから、捨てる前に水切りしよう

Q ごみを燃やすために、たくさんの燃料を使っているんだよね?

燃やす前に、焼却炉内の温度を上げる時だけ都市ガスを使い、その後は燃料を使わずに、ごみと空気だけで燃え続けます。



ダイオキシン類の発生を抑える800℃以上の高温で24時間休むことなく燃やしてるんだよ

Q 煙突から煙が出ていないよ! なんて?

煙突から出ているのは、きれいになった排ガスだけ。ろ過式集じん器(*)や薬品を使って徹底的に処理して排出しています。排ガスは測定し、法令より厳しい自己規制値以下であることを確認しています。
 ※排ガスの汚染物質を除去する装置



気温の低い時期に、白い煙が見えることがあるけど、その正体は水蒸気!

Q 燃やした時に出る熱をリサイクルしているってホントなの?

ごみ焼却時の熱で発電したり、高温水を田道ふれあい館や区民センターに供給したりして無駄なく利用しています。工場内の電気は全て自家発電で賄い、余った電気は売電して、小・中学校などでも使用されています。



最新の蒸気タービン発電機。発電出力は、旧工場の約2倍もあるんだよ

Q ごみを燃やした後の燃えカスは、どうしているの?

燃やした後の灰は、セメントの原料、道路工事やブロック資材などの材料として資源化し、埋め立て処分する量を削減する取り組みを進めています。



燃やして灰にすることで、容積は約20分の1になるんだって

Q 隣にある公園も清掃工場の施設だってホント?

公園のように見えますが、住宅地と距離を取り、騒音などを抑えるために設けている緩衝緑地です。遊具などを設置し、開放しています。



田道小学校の子どもたちが育てたどんぐりの木が、植樹されているよ

ゴミラスのまとめ

レポートその1

ごみに混じった不燃物が原因で清掃工場が停止しちゃうことも!

ごみの処理ができなくなるだけでなく、修理にたくさんのお金がかかってしまうんだよ。

レポートその2

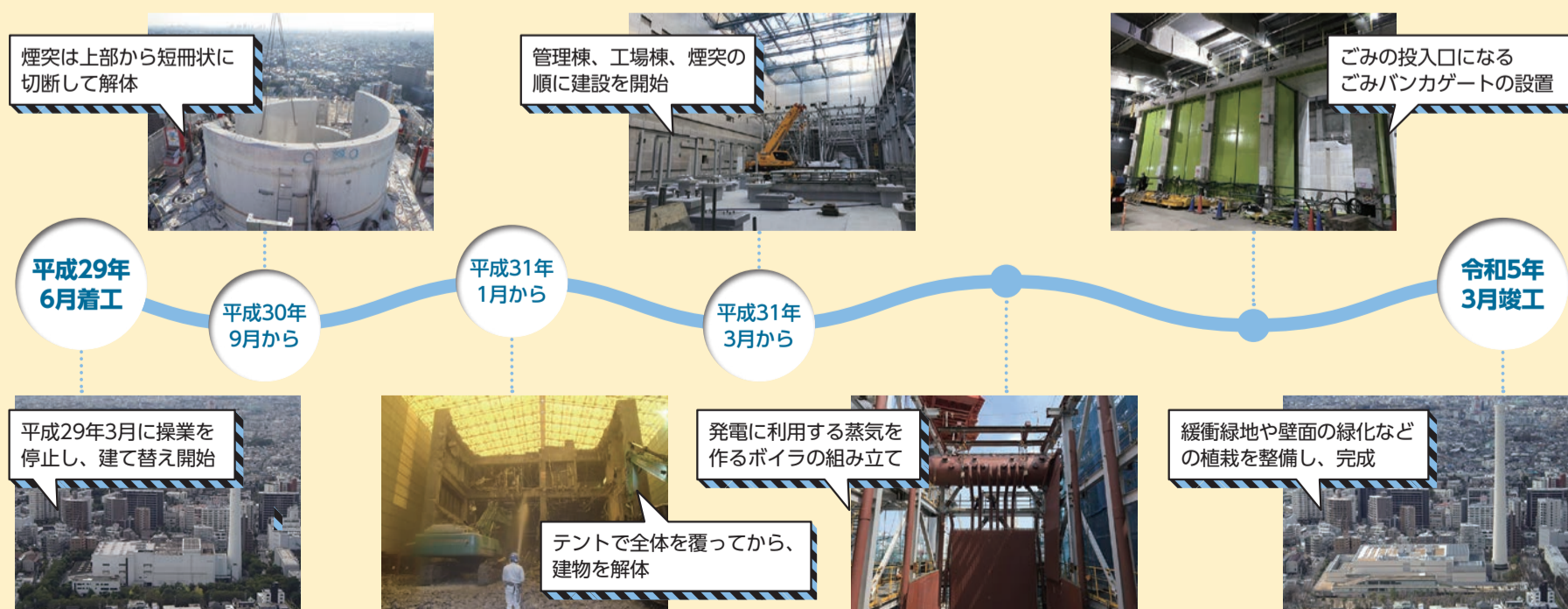
東京の埋め立て処分場はあと約50年で満杯になるんだって!

一日でも長く埋め立て処分場を使えるよう、みんなでごみ減量に取り組みませんか。

きちんと分別してごみを減らすことがとっても大事なんだね

新しい目黒清掃工場ができるまで

目黒清掃工場の建て替え工事は、平成29年に着工しました。令和4年10月からの試運転で焼却炉や公害防止設備などの性能を確認し、令和5年3月15日に竣工しました。



ゴミラスも体験! 工場見学!!

工場見学会では、清掃工場紹介ビデオを鑑賞後、職員の案内で工場内の見学ルートを巡ります。



個人見学と団体見学を実施しています。詳細は、東京二十三区清掃一部事務組合 ☎(コード①)をご覧ください。

①個人=毎月第2土曜日 13:30~15:00
 ②団体=日時は申込時に相談

定員①40人(1組9人まで) ②1組10~80人(各先着)

☎電話で、①は希望日の2日前の15:00まで、②は見学希望日の1週間前までに、目黒清掃工場 ☎5708-5314、📠5708-5319へ